maxell

Webカメラ PM10

取扱説明書 保証書付

Ver. 1.0

このたびはマクセル製品をお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書をよく読み、**正しくインストールを行なった上で、本機をパソコンに接続してください。** また、この取扱説明書は保証書として大切に保管してください。
別紙で追加情報が同梱されている場合は必ずお読みください。

P11M0612A11

安全上のご注意　安全にお使いいただくために必ずお守りください。

表示の説明

⚠ 警告	「誤った取扱いをすると人が死亡する、または重傷を負う可能性があること」を示します。
⚠ 注意	「誤った取扱いをすると人が傷害*[1]を負う可能性または物的損害*[2]が発生する可能性があること」を示します。

＊1：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電を示します。

＊2：物的損害とは、家屋・家財および家畜・愛玩動物等にかかわる拡大損害を指します。本製品では情報（データ）・媒体・接続機器等への損害があります。

絵表示の例	△	△記号は製品の取扱において発火、破裂、高温等に対する注意を喚起するものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。
	⃠	⃠記号は製品の取扱いにおいて、その行為を禁止するものです。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
	●	●記号は製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制するものです。具体的な強制内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

⚠ 警告

- 曲げたり、落としたり、上に重いものを載せたり、強い衝撃を与えた場合は、お買い求めの販売店または当社の「お客様ご相談センター」まで点検を依頼してください（有料）。
そのまま使うと、発煙の恐れがあります。　（強制）
- 水・薬品・油等の液体によって濡れた場合は直ちに使用を中止し、お買い求めの販売店または当社の「お客様ご相談センター」まで点検を依頼してください（有料）。
ショート、感電の恐れがあります。　（強制）

⚠ 警告

- **水・薬品・油等の液体に浸さないでください。**
  ショート、感電、火災の恐れがあります。また、故障の原因になります。
  禁止

- **濡れた手で触らないでください。**
  感電・故障の恐れがあります。
  ぬれ手禁止

- **発熱物・発火物の近くでのご使用は避けてください。**
  発煙の恐れがあります。
  火気厳禁

- **雷が鳴り出したら、本製品やUSBケーブルに触れたり、本製品をパソコンなどへ接続しないでください。**
  落雷による感電の危険性があります。
  感電注意

- **改造、または分解しないでください。**
  火災、感電、またはけがをする恐れがあります。
  また、修理や改造、分解に起因する故障に対する修理は保証期間内であっても有料となります。
  分解禁止

- **パソコンメーカーの警告・注意を参照して、本製品を取り付けてください。**
  強制

⚠ 注意

● 本製品やパソコン本体を次のような場所では使用しないでください。故障の原因となります。 ・振動のある場所　・衝撃のある場所 ・ホコリの多い場所　・強い磁気の発生する場所 ・高温／多湿の場所　・直射日光の当たる場所	禁止
● 静電気・電気的ノイズの発生しやすいところでのご使用・保管は避けてください。	注意
● USBコネクタを挿抜するときは、コネクタの両端を指で押さえながら挿抜してください。 ケーブル自体を引っ張ると、破損の原因となります。	注意
● 本製品を設置する場合は、安定したところに置いてご使用ください。 不安定な場所でのご使用は、落下・転倒による故障の原因となります。	強制
● ノートパソコンのディスプレイに本製品をクリップしたまま、液晶の蓋を閉じないでください。 ディスプレイが破損する原因になります。	禁止
● ノートパソコンのディスプレイにクリップする場合、クリップが液晶に直接当たらないようにはさんでください。 ディスプレイが故障する恐れがあります。	強制
● 長期間、本製品をご使用にならない場合、パソコンからUSBケーブルを抜いて置いてください。	強制
● 小さなお子様の手が届かないように、本製品を配置してください。	強制

目 次

取扱説明書をお読みになるにあたって

- この取扱説明書については、将来予告なしに変更することがあります。
- 製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。
- この取扱説明書につきましては、万全を尽して制作しておりますが、万一ご不審な点、誤り、記載漏れなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。
- この取扱説明書の一部または全部を無断で複写することは、個人利用を除き禁止されております。また、無断転載は固くお断りします。
- Microsoft Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- PC/ATは米国International Business Machines社の登録商標です。
- 本製品およびこの取扱説明書に記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。ただし本文中にTMおよびRマークは明記しておりません。

免責事項（保証内容については、保証書をご参照ください。）

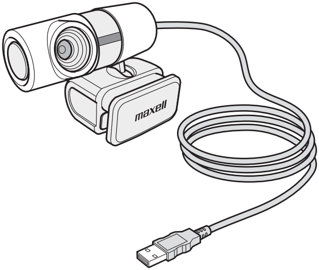
- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 保証書に記載されている保証がすべてであり、この保証の外は、明示の保証・黙示の保証を含め、一切保証しません。
- この取扱説明書の記載内容に従わない使い方によって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 接続機器との組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して当社は一切責任を負いません。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送用機器など人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生した場合、当社は一切責任を負いません。
- 本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様です。日本国外での使用に関し、当社は一切責任を負いません。

パッケージの内容確認と動作環境

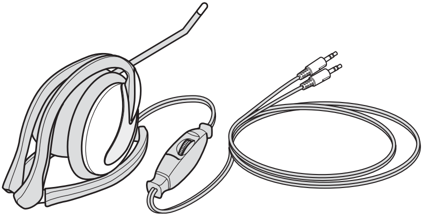
■パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには、下記のものが入っています。お使いになる前に、必ず内容をご確認ください。不足品や破損品などがありましたら、すぐにお買い求めの販売店または弊社のお客様ご相談センターまでご連絡ください。

カメラ本体



ヘッドセット





取扱説明書（本書）
保証書（裏表紙）

■動作環境

本製品は下記の環境に対応しています。

USBポートを標準搭載した以下のパソコン

対応OS

・WindowsVista／WindowsXP SP2

※OSのアップグレードおよび自作機については動作保証していません。

対応機種

下記OSがプリインストールされたIBM PC/AT互換機

・CPU：Pentium4 1.4GHz以上

・メモリ：256MB以上推奨

・USBポート

※DirectX 9.0以降がインストールされている必要があります。

※ADSL等のブロードバンド接続環境

※全てのパソコンにて動作を保証するものではありません。

■お使いになる前に

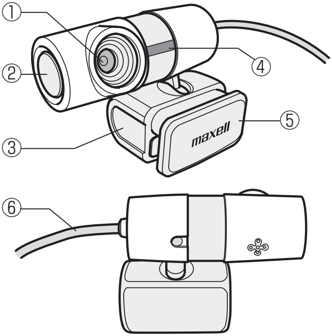
本製品をご使用になる場合は、下記の点にご注意ください。

- 本製品を導入するための作業を始める前に、必ず「安全上のご注意」をお読みください。
- ＵＳＢハブをご使用の場合は、動作の保証をいたしかねます。やむを得ずご使用になる場合はセルフパワー型でお試しになることをお奨めします。
- 本製品にはインターネットＴＶ電話用ソフトは添付されていません。ダウンロードの上ご利用ください。

各部の名称と設置例

■各部の名称

カメラ本体



① カメラレンズ（オートフォーカス）

② スナップショットボタン
静止画を撮影することができます。

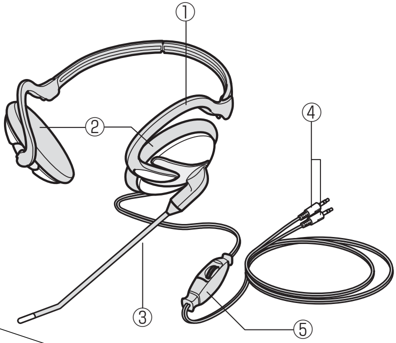
③ ボディ
カメラを前後、お好みの角度に傾けて使用できます。

④ LEDランプ
動作中はブルーに点灯します。

⑤ クリップ
ノートパソコンのディスプレイをはさんで設置します。（厚さ最大15mmまで）

⑥ USBケーブル
パソコン本体のUSBポートに接続します。

ヘッドセット



① イヤホルダー

② ヘッドホン

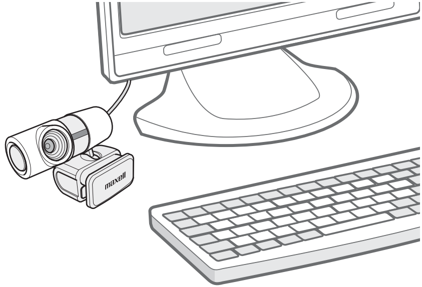
③ マイク

④ マイク端子（ピンク）
ヘッドホン端子（グリーン）

⑤ ヘッドホンボリュームコントローラー

■設置例

デスクトップパソコンの場合

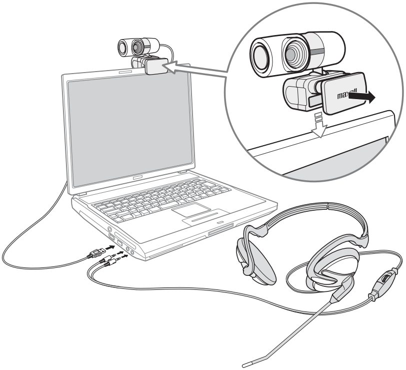


〔ご注意〕

カメラが転ばないように、水平な場所に設置してください。

ノートパソコンの場合

カメラが外れないように、しっかりとクリップで固定してください。



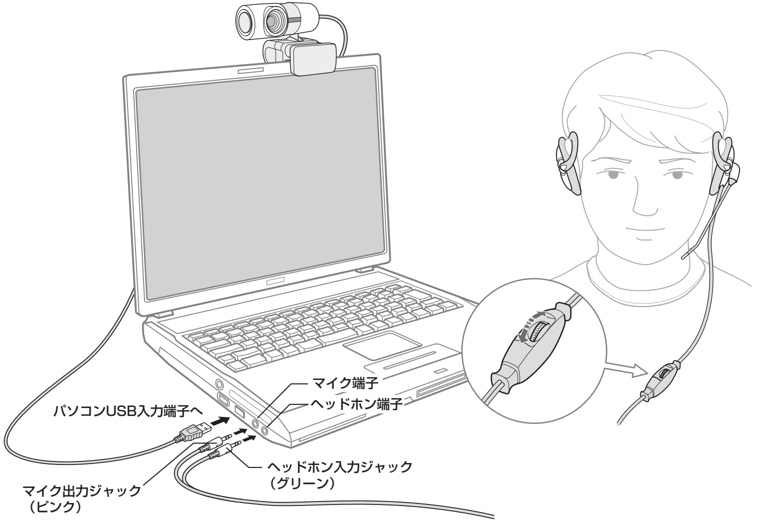
⚠ 注意

液晶モニタの形状によって、うまく取り付けられない場合や、液晶を傷つける恐れがあります。その場合は、卓上に設置してください。	強制

パソコンへの取り付け

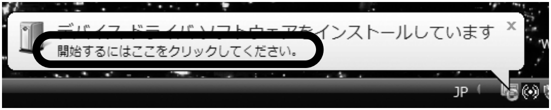
〔ご注意〕
ＵＳＢポートの位置はお使いの機種により異なります。パソコンの取扱説明書をご覧ください。

1. PM10のUSB接続端子をパソコンのUSBポートに接続します。
コネクタはしっかりと奥まで差し込み、確実に接続してください。



2. 初回接続時やUSBポートを差し替えた時などにWindowsのセットアップウィザードによりOSの標準ドライバが自動的にインストールされ「USB 2.0 camera」として認識されます。

※画面はWindowsVistaでの例です。ご使用のシステム環境により表示画面が異なる場合があります。



※インストール完了の確認

[スタート]－[コントロールパネル]－[ハードウェアとサウンド]－[デバイスマネージャ]－「デバイスマネージャでハードウェアとデバイスを表示」をクリックします。[ユーザーアカウント制御]が表示されたら「続行」をクリックします。「Imagingdevices」をダブルクリックし「USB 2.0 Camera」が表示されていれば正常に認識されています。



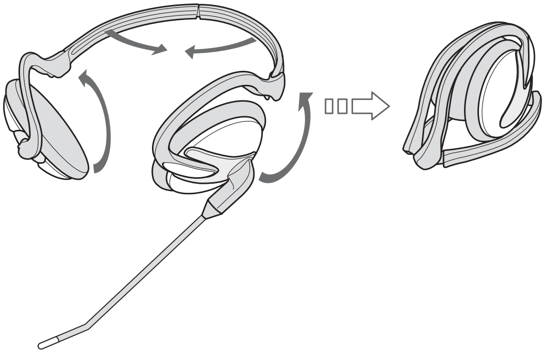
※カメラに内蔵されているマイクは、[サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ]で[USB Microphone]が表示されていれば正常に認識されています。

以上でパソコンへの取り付けは完了です。

PM10の取り外し

PM10をパソコンから取り外すときは、お使いになったアプリケーションを終了してから取り外してください。

ヘッドホンの折りたたみ方



〔ご注意〕
Windowsに標準でインストールされている「Windows ムービーメーカー」にて動作確認できます。

■ 動画の取り込み

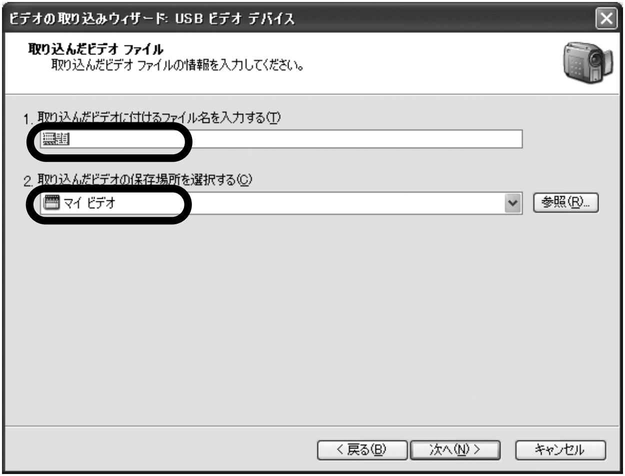
1. PM10がパソコンに正しく接続されていることを確認します。

2. スタートメニューから「Windows ムービーメーカー」を起動します。
[スタート]−[プログラム]−[Windows ムービーメーカー]

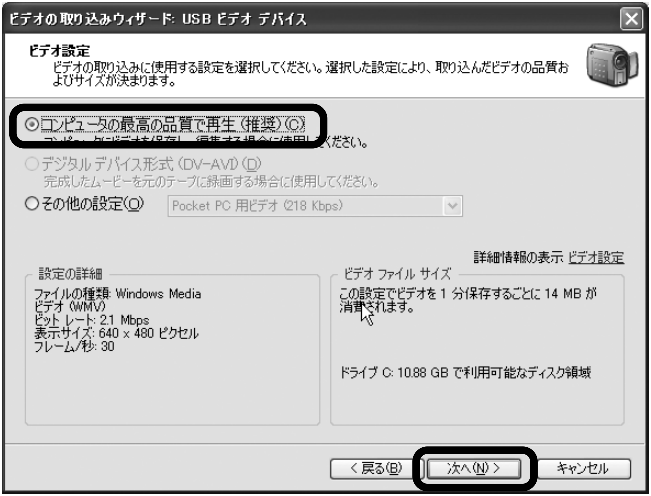
3. 「1.ビデオの取り込み」の「ビデオデバイスからの取り込み」をクリック。「ビデオの取り込みウィザード」ウィンドウで利用可能なデバイスに接続したWebカメラが表示されているのを確認して「次へ」をクリックします。



4. 取り込んだファイルに付けるファイル名を入力、保存場所を選択し、「次へ」をクリックします。



5. 「コンピューターの最高の品質で再生（推奨）」にチェックが入っていることを確認して、「次へ」をクリックします。



6. 「取り込みの開始」をクリックして、カメラの前でビデオレターの撮影を開始してください。

撮影が終わったら「取り込みの停止」をクリックし、「完了」をクリックします。



※ウィザードが完了し、ビデオが取り込まれた後、ビデオを小さいクリップに分割するには、[ウィザードを完了するときに、クリップを作成する] チェック ボックスをオンにします。

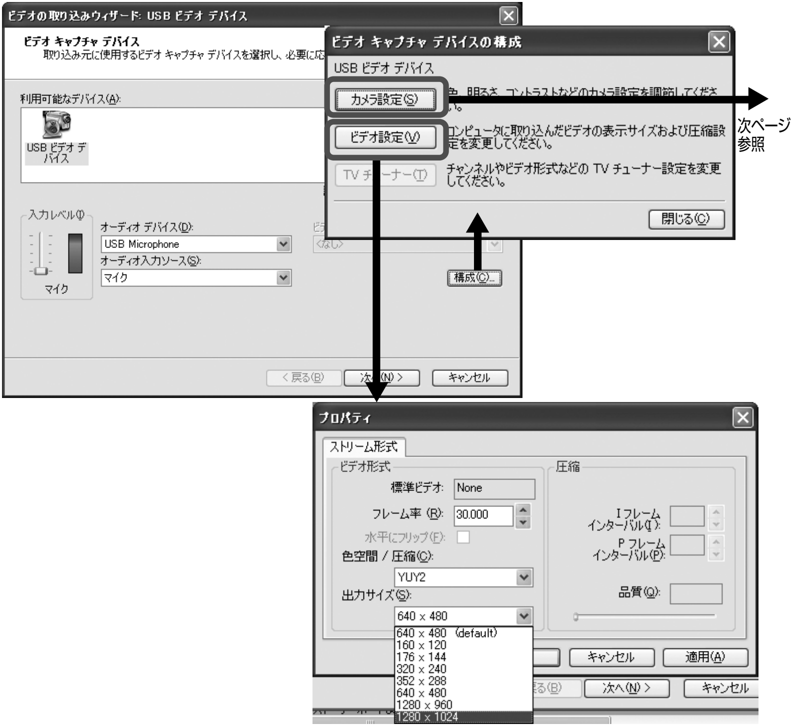
7. 取り込んだコンテンツは新しいコレクションに取り込まれます。
[2 ムービーの編集] または [3 ムービーの完了] へ進み使用目的に合わせて保存します。詳しくはヘルプ等を参照してください。



※設定等はヘルプ等を参照してください。

■ 各種設定

「USB ビデオデバイスの構成」の［構成］をクリックすると各種設定ができます。



カメラ設定


プロパティ
画像の調整
カメラ制御
明るさ(B)
コントラスト(C)
色合い(H)
鮮やかさ(S)
鮮明度(P)
ガンマ(G)
ホワイト バランス(W)
逆光補正(B)
色の使用(E)
0
0
0
0
0
1
1
既定値(D)
自動
OK
キャンセル
適用(A)


プロパティ
画像の調整
カメラ制御
ズーム(Z)
焦点(F)
露出(E)
虹彩(I)
パン(P)
傾き(T)
回転(R)
既定値(D)
自動
OK
キャンセル
適用(A)

困ったときは

現　象	原　因	対　策	参　照
ご使用中			
「ＰＭ１０」の画像が表示されません。	ＵＳＢケーブルがうまく接続できていない可能性があります。	ＵＳＢケーブルがしっかりと接続されているか確認してください。	
		ＵＳＢケーブルを一度はずし、再接続してみてください。	
		違うUSBポートに接続しなおしてください。	
		ＵＳＢハブや延長ケーブルをご使用の場合は、パソコンのＵＳＢポートへ直接接続してください。	
	アプリケーションソフトから「ＰＭ１０」が選択されていない可能性があります。	システム設定のビデオ入力デバイスを確認してください。「USB 2.0 Camera」を選択してください。	Ｐ１２
	ＵＳＢ１.１ポートに接続しています。	ＵＳＢ2.0対応ポートに接続してのご利用を推奨します。	
映像がスムーズでありません。	画像の大きさによって1秒あたりのコマ数（フレームレート）が異なります。	カメラ単体の性能は1秒間に１２８０×１０２４ピクセル時最大で１５コマ（フレーム/秒）６４０×４８０ピクセル時最大で30コマ（フレーム/秒）です。この値はパソコンの性能やソフトの性能、インターネット接続環境等によって異なります。	
	アプリケーションソフトで動画の表示コマ数や撮影コマ数を制限している場合があります。	インターネットテレビ電話のソフトは、通信回線の状況に合わせて、画質やコマ数を自動的に設定します。一般的に、設定を変更することはできません。	

現　象	原　因	対　策	参　照
ご使用中			
スナップショットボタンでの撮影ができません。	スナップショットボタンはTWAINドライバのみの対応となります。	TWAINに対応していますソフトをご使用ください。スナップショットボタンによる撮影が可能です。	
スナップショットボタンでの撮影を行なおうとしたところプレビュー画面が動かなくなりました。	撮影者が静電気で帯電している場合に、静電気でパソコンが誤動作した可能性があります。	パソコンを再起動して、再度試してみてください。	
音声が正しく認識できません。 音声が録音できません。	アプリケーションソフトからシステム設定の音声入力デバイスが選択されていない可能性があります。	システム設定の音声入力デバイスを確認してください。	P12
	音量コントロールが絞られている可能性があります。	アプリケーションソフトの音量のプロパティで音量コントロールを適正な値に設定してください。	
撮影した画像に画素欠けや常時点灯があります。	製品の仕様として、若干の画素欠けや常時点灯が存在します。	出荷検査において検査を行なっていますが、初期段階で画素欠けや常時点灯が存在する可能性があります。 また、カメラ本体に衝撃等を与えますと、増加する可能性があります。取り扱いにご注意ください。	

仕様

形　　式	CMOSセンサ 一体型USB対応Webカメラ
撮像素子	1/4"CMOSイメージセンサ
有効画素数	130万画素
焦点距離	7cm～∞（オートフォーカス）
画　　角	54°±2°
フレームレート	最大15フレーム／秒（1280×1024ピクセル時） 最大30フレーム／秒（640×480ピクセル時） ※カメラ単体での性能です。ご利用のパソコンの性能やアプリケーションソフトの性能、インターネット接続環境によって異なります。
内蔵マイク感度	−42 ±3dB
インタフェース	USBインタフェース2.0準拠　ケーブル長さ（約145cm） ※USBインタフェース1.1でもご利用になれますが画像の乱れなど十分な性能を発揮できないことがあります。
使用環境	温度：0～40℃ 湿度：20～80%RH（ただし結露なきこと）
質　　量	約75g（本体、ケーブルを含む）
外形寸法	幅62.6×高さ48×奥行き34mm

保証とアフターサービス

■保証書（裏表紙）に関して

保証書は必ず「販売店・お買い上げ日」などの記入を確かめて販売店からお受け取りください。また、保証書はよくお読みの上で、大切に保管してください。
保証期間は、お買い上げ日から1年間です。

■ 本製品に関するお問い合わせ先

本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。

日立マクセル株式会社　お客様ご相談センター

〒102-8521 東京都千代田区飯田橋2－18－2

TEL (03) 5213-3525 FAX (03) 3515-8261

受付：月曜日～金曜日まで（ただし祝祭日および当社休業日を除く）
午前9:30～12:00および午後13:00～17:30
ホームページ <http://www.maxell.co.jp/>

Memo

Memo

無料修理規程

1. 万一製造上の理由により製品本体が故障した場合は、この保証書を添えてお買い上げ店にお届けください。正常なご使用状態で購入後1年以内に限り、当社にて無料で交換いたします。
   販売店または弊社お客様ご相談センターにご持参いただくに際しての諸費用は、お客様にてご負担願います。
2. 保証期間内でも次のような場合には有料になります。
   1） ご依頼の際、保証書の添付が無い場合。
   2） 誤操作など取扱説明書記載されている内容に従わない使用。
   3） 改造・分解などによる故障。
   4） お取扱上の不注意(落下、衝撃、水掛り、砂・泥の付着、機器内部への水、砂、薬品の入り込みなど)、手入れの不備(カビ発生、ちり、ほこり等)による故障。
   5） 一般用途以外(例えば、業務用途の著しい連続使用、船舶への搭載など)に起因する損傷。
   6） 前記以外で当社の責に帰することのできない原因により生じた故障。
3. 保証の対象となる部分は本体のみで、付属品類は保証の対象となりません。
4. 作成・記録されたデータの変化・消失および本製品の故障に起因する損害(データ作成に要した費用、期待した利益の喪失、精神的な損害など)の保証について、当社は一切その責任を負いません。
5. 本保証書は日本国内のみにおいてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan.